

■カリキュラム編成（2019年度開講）

※開講科目・時期は変更する場合があります												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 年 次	小学校教員免許状取得必修科目 〔幼中高一種免許所有者37単位、幼中高免許非所有者52単位（学部授業科目）〕						小学校教員免許状取得必修科目					
							専門科目（1科目、2単位） 「教育実地基礎研究Ⅰ」（2単位）（選択）					
2 年 次	小学校教員免許状取得必修科目 〔幼中高一種免許所有者10単位、 幼中高免許非所有者11単位（学部授業科目）〕						小学校教員免許状取得必修科目 「初等基礎実習」（4単位）（4週間）〔母校実習〕 「初等実習リフレクション」（1単位） 「教職実践演習」（2単位）（幼中高免許非所有者）					
	専門科目（5科目、10単位） 「学級づくりと教育的関係の構築」（2単位）（選択） 「総合学習の創造過程と評価法」（2単位）（選択） 「特別活動指導と自治的文化的活動の展開」（2単位）（選択） 「障害のある児童への指導と支援方法」（2単位）（選択） 「教科の授業づくりと授業分析・評価」（2単位）（選択） ＊各専門科目は1日を連携協力校等の学校現場での観察・調査等、 1日を観察・調査等の結果を踏まえての演習などで構成する。						専門科目（1科目、2単位） 「教育実地基礎研究Ⅱ」（2単位）（選択）					
							実習科目 「実地研究Ⅰ」（4単位） （4週間）〔連携協力校〕		実習科目 「実地研究Ⅱ」（8単位） （8週間）〔連携協力校〕			
							実習科目 「実地研究リフレクションセミナー」（2単位）〔本学〕 ＊「実地研究Ⅰ」「同Ⅱ」に並行して週1日は大学でセミナーを履修する。					
	教員採用試験											
3 年 次	共通基礎科目（8科目、16単位）						共通基礎科目（2科目、4単位）					
	専門科目（6科目、6単位） 教科・領域の内容・指導法研究Ⅰ（国語科）（1単位）（選択） 教科・領域の内容・指導法研究Ⅰ（音楽科）（1単位）（選択） 教科・領域の内容・指導法研究Ⅱ（算数科）（1単位）（選択） 教科・領域の内容・指導法研究Ⅱ（図工科）（1単位）（選択） 教科・領域の内容・指導法研究Ⅲ（家庭科）（1単位）（選択） 教科・領域の内容・指導法研究Ⅳ（小学校英語）（1単位）（選択）						専門科目（5科目、5単位） 教科・領域の内容・指導法研究Ⅲ（社会科）（1単位）（選択） 教科・領域の内容・指導法研究Ⅳ（理科）（1単位）（選択） 教科・領域の内容・指導法研究Ⅳ（体育科）（1単位）（選択） 教科・領域の内容・指導法研究Ⅴ（生活科・総合学習）（1単位）（選択） 教科・領域の内容・指導法研究Ⅵ（小学校英語）（1単位）（選択） 教科・領域の内容・指導法研究Ⅶ（特別の教科・道徳）（1単位）（選択） 集中講義					
	専門科目（1科目、4単位） 「教育実践研究（アクション・リサーチ）」（4単位：通年）											
	実習科目 「インターンシップ」（2単位：通年）（選択）〔連携協力校〕 ＊連携協力校と協議のうえ、年間60時間の実習を行う。											
	教員採用試験											
＊実習の時期はモデルとして示したものであり、実施にあたっては実習校等と協議して決定します。												

＊実習の時期はモデルとして示したものであり、実施にあたっては実習校等と協議して決定します。

■修了要件

共通基礎科目	専門科目	実習科目	合 計
18単位	14単位	14単位	46単位

※上記に加え、小学校教員一種免許状を取得するためには本学学部で70単位（幼中高一種免許所有者は52単位）の修得も必要です

■取得できる教員免許状

小学校の専修免許状、各専修免許状（既取得の幼稚園、中学校、高等学校の一種免許状をもとにする）

■小学校教員養成特別コース 平成30年度担当教員

教授 初田 隆

HATSUDA Takashi

特別活動に関する授業を担当。主に図工・美術教育における指導法や教材開発、カリキュラム編成などを研究しています。また、アクリルを中心に絵画技法の研究にも取り組んでいます。



教授 關 浩和

SEKI Hirokazu

専門は社会認識教育学。構成主義的アプローチに基づく社会科授業構成論や教材開発、学習指導法の研究を主な研究領域としています。また、学校教育改善のためのカリキュラム・マネジメントに関する研究、生活科と総合学習のカリキュラム開発研究にも取り組んでいます。



教授 吉川 芳則

KIKKAWA Yoshinori

専門は国語科教育学。説明的文章領域を中心に、学習活動の構成と展開、学習指導過程の在り方や教材開発について研究しています。また、言語活動の観点から、学級経営についても実践的研究に取り組んでいます。



教授 勝見 健史

KATSUMI Kenji

専門は教育方法学。教育方法論・教育評価論を視点とした授業改善、特に単元組織・質的評価・学習支援の方法の具体的な在り方に焦点を当てた実践的研究に取り組んでいます。また、評価の力量としての教育鑑識眼についても研究しています。



教授 別惣 淳二

BESSOU Junji

専門は教師教育学（教育実習研究）。教育実習システムの内容および方法について研究しています。近年は、教育実習生の省察的力量の形成と専門職学習に関する研究、教育実習プログラムの開発と評価に関する研究に取り組んでいます。



准教授 筒井 茂喜

TSUTSUI Shigeki

専門は体育科教育学。体育教材論を視点とした体育授業の分析と評価、教材開発について研究しています。身体接触を伴う運動の教育的効果に着目した体育授業の在り方についても実践的に研究しています。



准教授 河邊 昭子

KAWABE Akiko

専門は音楽科教育学。主に、音高感や音程感をはじめとする音楽的能力の育成を目的とした学習プログラム開発を研究しています。子どもの発達に即した合唱指導法や合奏指導法の研究、音楽科授業改善のための実践的研究、これらに関する教材開発にも取り組んでいます。



准教授 鈴木 正敏

SUZUKI Masatoshi

専門は幼児教育。幼稚園と小学校の接続期を中心に、アジアや欧米における幼児教育について日本と比較して、研究を行っています。また、幼稚園での保育実践研究のほか、小学校では情報教育・多文化教育に関する実践にかかわっています。



准教授 山本 智一

YAMAMOTO Tomokazu

専門は理科教育学・科学教育学。科学的な説明活動（アーギュメント）の授業への導入や社会における科学問題の教材化に関して、理科および総合的な学習の時間での指導法開発を中心に取り組んでいます。



准教授 加藤 久恵

KATO Hisae

専門は数学教育学。特にメタ認知能力に着目し、子どもの算数・数学学習を考察するとともに、算数的活動・数学的活動を生かし、子ども自らが知識を構成する授業づくりを研究しています。



准教授 前芝 武史

MAESHIBA Takeshi

専門は彫刻。とりわけ塑造による具象彫刻の制作を主軸に、彫塑造形論・彫塑教育論にわたる研究を行い、これらの相関性を追求しています。



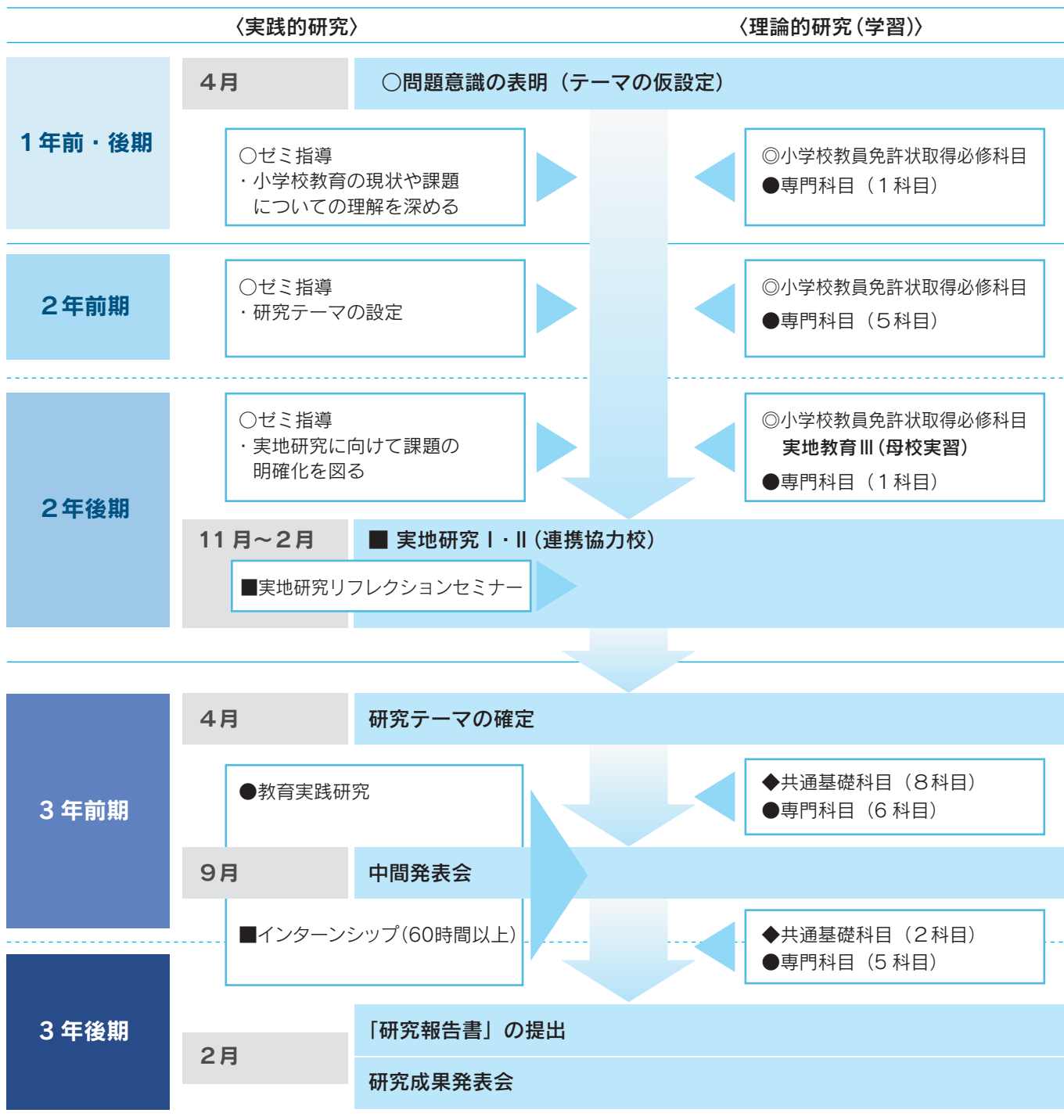
助教 和田 あずさ

WADA Azusa

専門は英語教育学。小学校外国語活動で用いられる諸教材を英語音声学音韻論の知見から整理するとともに、教室談話や記述物の分析を通して、児童の英語音韻に関する気づきや学びの実態を可視化することを研究主題としています。



小学校教員養成特別コース 学びのプロセス



○小学校教員免許状取得必修科目 ●専門科目(14単位) ◆共通基礎科目(18単位) ■実習科目(14単位)

■ホームページ

小学校教員養成特別コース http://www.hyogo-u.ac.jp/course/adv_edu/
<http://www.hyogo-u.ac.jp/elehyogo/index.html>

■問い合わせ先

〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1 兵庫教育大学入試課
 Phone 0795-44-2067 Fax 0795-44-2069
 E-mail office-nyushi-k@hyogo-u.ac.jp
 hiroseki@hyogo-u.ac.jp